

「あなた専用ドM恋人ミコトとチドリは相変わらず仲が悪い」

ち、チドリ！
おぬし、またもやわらわのおやつを盗み食いしたな!?
これでいったい何回目じゃ！

たかが大福ひとつを食べただけで、騒々しいな。
そんな狭量では、愛する彼にあっさりと捨てられてしまうぞ？
彼もそろそろ、ミコトのような中古の便所マンコに飽き飽きしているだろうしな。
あははははっ！

はああ〜!?
抜かせ、チドリ！
中古なのはおぬしも同じじゃろうが！
この中古のゴミ箱マンコめっ！

同じ中古でも、持って生まれた高貴さが違うのさ。
なにせ私は鬼の姫だ。
例え中古のゴミ箱マンコだとしても、野良狐の古びた便所マンコとは価値が違う。

ぐ、ぐぬぬぬ……！
じゃが、あやつはわらわの古びた便所マンコの方が気に入っておるぞ！
なにせ、毎日わらわのデカ乳を揉みまくりながら、気持ちよさそうにマンコをパコって射精してくれてるからのう♪

ふざけるな！
私の高貴なゴミ箱マンコの方を気に入っているに決まってる！
ただでさえキツイ締めつけが、首を絞めると更に締めつけてくると、彼に評判なんだぞ♪

ぬう〜！
どうやら、そろそろおぬしとは決着をつけなければならぬようじゃな！

ふんっ！
望むところだ！

……おおっ！おぬし！
ちょうどよいところに来たのう！
わらわとチドリがおぬしのドM恋人になってから、もう数か月。
優しいおぬしは、わらわたちのことを平等に可愛がってくれておるが、そろそろこの小鬼とわらわのどちらがおぬし好みの彼女なのか、はっきりさせてくれぬか？
この生意気な小鬼に身の程を教えてやりたいのじゃ！

身の程を知るのは貴様の方だ、ミコト。

彼のお気に入りドM彼女は、私の方に決まっている。
なあ、そうだろう？

……むう、そんなこと決められない、とな？
やはりおぬしは優しいのう♪
じゃが、このままではわらわたしの気が治まらぬのじゃ！

こうなったら、どちらが君のお気に入りになれるのか、勝負といこう。

うむ！
いつぞやの時のように、ドMアピールをしておぬしを楽しませてやるのじゃ♪

「チドリとミコトの腰へこドMアクメ耐久対決♪」

おぬし～♪
ほおれ、おぬしが大好きな、100センチ越えの生デカ乳じゃぞ～♪
便所マンコもみっともなくさらけ出して、なにを始めると思う？
そう……♪
おぬしが大好きな、乳揺らし腰振りの舞じゃ♪
デカ乳をぶるんぶるんと揺らしまくる、ド下品腰へこで、存分にチンポを扱ってほしいのじゃ♪
そしてチドリよりも、わらわの方がドM彼女として上なのじゃと、認めておくれ～♪

ほっ……♪ほっ……♪ほっ……♪ほっ……♪
ほっ……♪ほっ……♪ほっ……♪ほおっ……♪
どうじゃ？
デカ乳をばるんばるんと揺らしまくる腰振りの舞は、壮観であろう？
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪

ふん。
腰へこ演舞で私を超えようなど、思いあがったな、ミコト。
君♪
デカ乳を揺らしまくるチビ狐などよりも、私の方がもっと下品でみっともなく腰を振れるんだぞ♪
なぜなら私は……君の前で無様に腰へこしてるだけで、ドMアクメをキメられるようになったのだからな♪
さあ、見ててくれ♪
鬼の姫の、情けない腰へこドMアクメの始まりだ♪

ほっ……♪ほっ……♪ほっ……♪ほっ……♪
ほおっ……♪ほおっ……♪ほっ……♪ほおっ……♪
おお～♪イクイク♪
ゴミ箱マンコさっそくイクっ♪
鬼姫チドリ♪君のために無様な腰へこドMアクメをキメるぞ♪
ほっほっほっほっほっほっほっほっ♪
おゝ お～♪イクイクイクイクイクっ♪

イックうう～～♪
ど、どうだ♪
腰を振ってるだけで、ゴミ箱マンコでマゾアクメをキメてやったぞ♪
これが鬼姫の本気ドMアピールだ♪
狐ごときの便所マンコでは、こんな情けないドMアクメなどできないだろう♪

お、おのれ、小鬼め……！
この妖狐と恐れられたミコトを舐めるでないっ！
おぬしよ、見ておれ♪
デカ乳をみっともなくまろびだしながら、みじめな腰へこドMアクメの舞を演じて見せるのじゃ
♪

ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ふっ♪ふっ♪ふっ♪ふっ♪
ふっ♪ふっ♪ふっ♪ふっ♪
ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪
ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪
ぬおおっ♪
イクっ♪便所マンコイってしまうのじゃ♪
デカ乳ぶるんぶるん揺らしながら、腰をへこっ♪へこっ♪へこっ♪へこっ♪
おおお～♪
チドリよりもみっともない、中古便所アクメをキメるのじゃ♪
ほっほっほっほっほっほっほっほっ♪
おおお～♪やべえ♪
便所マンコイックう～♪

のほおお～♪
やべっ♪やべえのじゃ♪
腰へこだけでガチアクメかましておる♪
おゝ～♪イクイクイクイク♪
のほっ♪おおお～♪
ど、どうじゃ♪おぬし♪
チドリの中古ゴミ箱マンコアクメよりも、わらわの中古便所マンコアクメの方が、ドエロかった
じゃろう？
わらわをおぬしの一番にして、デカ乳しゃぶりながら中古便所マンコをパコリまくってたもれ～
♪
ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪
のほおっ♪また便所マンコイクのじゃ♪
ぬおゝ おお～♪

ふっ♪ふっ♪ふっ♪ふっ♪
ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪
君♪あんな便所マンコにたぶらかされてはいけない♪
中古の便所マンコなんて、二番目のオマンコで充分だ♪
一番のオマンコにふさわしいのは、高貴な鬼姫の中古ゴミ箱マンコに決まっている♪
私の細い首を絞めながら、ゴミ箱マンコを好き放題ずっこんばっこん♪
チンコでパコリまくり♪
ぬごお～♪

と鳴かせながら首絞めチンコファックができるのは、鬼の姫だけだぞ♪
さあ、私を君の一番に選んでくれ♪
ほっほっほっほっ♪
ほっほっほっほっ♪
ふっふっふっふっ♪
ふんっ、ふんっ、ふんっ、ふんっ♪
おゝ〜〜♪やっべえ♪
鬼マンコがゴミ箱アクメキメてしまう♪
おっおっおっおっ♪
ぬゝほおお〜〜♪

いいや、わらわじゃ♪
わらわを一番に選んでおくれ♪
首絞めセックスもよいが、わらわならばデカ乳握り潰しセックスも可能なのじゃぞ〜♪
わらわの柔らかいデカ乳を思いっきり鷺掴みにしながら、便所マンコをズコバコズコバコ、チンポファック♪
ぐげええ〜〜♪
とみっともない鳴き声つきのデカ乳精液便所になれるのは、わらわだけじゃ♪
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ほおれ♪
耳を澄ませて、お聞きあれ♪
腰を振るたびにデカ乳がわらわのお腹に当たって、ばちんばちんと雅な音が鳴っておるじゃろう？
デカ乳おっぱいマンコが、おぬしの逞しい手で握り潰されたいと、手招きしておるのじゃ♪
デカ乳狐のおっぱい手招き音頭♪
お楽しみあれ〜♪
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ほおっ♪ほおっ♪ほおっ♪ほおっ♪
ほおっ♪ほおっ♪ほおっ♪ほおっ♪
おっほっ♪
デカ乳揺らしまくる刺激で、おっぱいアクメが来てしまうのじゃ♪
おゝおおお〜♪
イクイクイクイク♪
ぬゝおっ♪のほおお〜〜♪

ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ほっ♪ほっ♪ほっ♪ほっ♪
ふっ♪ふっ♪ふっ♪ふっ♪
ふっ♪ふっ♪ふっ♪ふっ♪
ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪
ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪ふんっ♪
ぬおゝおっ♪
やべっ♪イクイクイクイクっ♪

便所マンコイクのじゃっ♪
ふげええ〜〜♪

ゴミ箱マンコイックう♪
ぬゝほおお〜〜♪

ほっほっほっほっほっほっ♪
イクっ♪イクっ♪イクっ♪イクっ♪
ぬおっ♪おっ♪おお～～♪
ほおお～♪
おっおっおっおっおっおっ♪
ほお おお～～♪

「チドリの角とミコトのデカ乳をイラマチオハンドルにしてドMイラマチオ♪」

はあ～……♪
はあ～……♪
はあ～……♪
はあ～……♪
ふう～……♪

ど、どうやら、腰へこドMアクメアピールは互角のようじゃな……。

ふん……。
私の腰へこドMアクメに対抗できるなんて、思ってたよりやるではないか。
だが、それもここまでだ。
なぜなら次は、狐のお前では絶対に真似できないドMアピールをするのだからな♪

な、なんじゃと!?

君……私の角を握ってみたいと思ったことはないか？
鬼の角は、プライドの象徴だ……♪
決して誰にも触らせたりはせず、もし触れられたらどのような鬼も、烈火のごとく怒りだす。
そんな逆鱗とも言える大事な角を、君にだけ握らせてやろう♪
この角をしっかりと握って、私の喉奥までチンコを突っ込んでくれ……♪
イラマチオハンドル……というやつだ♪
ふふっ♪
高貴な鬼姫の角を握って、好き放題喉マンコを犯してみたいだろう？
いいんだぞ……♪
君にだけ特別だ♪
私の喉マンコを、ザーメンゴミ箱にしてみえ♪

んっ……あぁっ♪
わ、私の高貴な角が、握られてしまっている……♪
なんて力強いんだ……♪
はっ……はっ……はっ…はっ……♪
く、くる……♪
喉までチンポ突っ込まれてしまう……♪

んっ……ぶえええっ♪
ふげっ……♪

げええっ……♪
おっ……ごっ……♪
ごえっ……ええええ～～♪
んおっ♪おっ♪おおおっ♪
おおお～～♪おげっ♪
うえっ、ええっ♪
んおっ♪
おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ♪

おっ……おおっ……♪
なんという激しさじゃ……♪
わらわたちがいくら不老不死じゃからと言って、容赦なく喉奥までチンポを突っ込むとは……♪
ふー♪ふー♪ふー♪ふー♪
う、羨ましいのじゃ……♪
わらわも喉マンコを便所にされたい……♪
おぬしの逞しいチンポで喉マンコぶっ壊されたいのじゃあ……♪

ぐげっ♪げええ～～♪
んおっ♪おっ♪お〃 おお～～♪
んぶっ♪じゅぶぶっ♪んじゅるる～♪
じゅぼっ♪じゅぼっ♪じゅずるるっ♪
おっ♪おっ♪おっ♪おおお～♪
ぬご おおっ……♪おごっ♪おおおっ……♪

し、死ぬっ♪
チンポで殺される……♪
ぐえっ♪げへええ～～♪
おごっ、おおおっ……♪
おっ♪おおお～～♪
やべっ……♪
んおっおっおっおっおっおっ♪
じゅぶぶっ……♪
じゅるっ♪じゅずるるっ♪
ち、チンポ汁……ぶちまけられるう～♪

おっ……おっ……おっ……おっ……♪
お〃 おお～……おごっ、えええ……♪
ぶべえええ～～～♪
ぶへっ♪げほっ♪ぐえええっ♪
ま、待てっ♪
これ以上は……♪
し、死ぬっ♪
チンポ汁で溺れ死ぬ♪
おっ、げええっ♪
ぐふっ♪ぶええ～～♪

くうう～……！
チドリの奴……！
鼻からザーメンまで垂れ流して、なんという無様なドMアピールなのじゃ！
い、いかぬ……！
このままではチドリに負けてしまう……♪

げほっ……ごほっ、ごほっ、ごほっ……♪
はあ……はあ……はあ……♪
どうだ、ミコト……！
角の無い貴様では、ここまでのイラマチオはできないだろう♪
ふふっ♪
彼の一番は私に決まりだ♪

お、おのれ……！
わらわを舐めるなよ、チドリ！
おぬしが角をイラマチオハンドルにするのなら、わらわはこうじゃ！

ふっ、ぬうっ……！
お、おぬしよ、ご覧あれ～♪
デカ乳狐の、全裸ブリッジじゃぞ～♪
どうじゃ？
こうしてブリッジをすれば、わらわのデカ乳が重力に従って、顔の左右にまで垂れ下がるじゃろう？
このデカ乳を握って腰を振れば、チドリにしたような激しいイラマチオができるのじゃ♪
さあさ♪
デカ乳イラマチオハンドルを、早く握っておくれ♪

ほっ……おお～～……♪
よ、容赦なくデカ乳を握りつぶしておる……♪
チンポもわらわのお便所喉マンコに突っ込む気満々で、格好いいのじゃ♪
よいぞ♪
デカ乳ブリッジ狐に、イラマチオをキメてたもれ♪
わらわのお便所喉マンコが、おぬしのチンポを待っておるぞ～♪

おっ、おっ……おごおおお～～♪
ぐげっ♪げへええ～～……♪
の、喉奥まで、チンポハマっておる……♪
ぬげっ……♪げひっ♪
おっ……♪
おっおっおっおっおっおっ♪
おっげええ♪
ふげっ♪ぶげっ♪ぬげえ♪
ぐげええ～～♪

くそっ……考えたな、ミコトめ……！
まさか貴様の無駄にみっともなく突ったデカ乳をイラマチオハンドルにさせるとは……！
イラマチオをキメるだけでなく、デカ乳を好き放題揉みまくる楽しさまで彼にアピールするなんて……！

ぬおっ♪ほっほっほっほっおっおっおっ♪
ほお`～～♪
おっ、お` おお～～♪
ほごっ……♪ぬごおお～♪

じゅぶっ♪じゅるっ♪
じゅずるるっ……♪
じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼっ♪
ふげっ♪ぬげええ～♪
ブリッジイラマチオ、やべえのじゃあ～～♪
息が、できぬ……♪
ぐひっ♪ひげっ……♪
げええっ……♪
おごえっ♪ぐえっ♪げええ～♪
ほごっ♪おっ、おおおっ……♪
ぬごおお～♪
く、苦しいのに……♪
ま、マンコ、イクのじゃあ……♪
ほごおっ♪ぬごっ♪げほおおっ♪
おっおっおっおっおっおっ……♪
おげえっ……♪
ぐげっ♪げひい～♪

ぶげええ～～～♪
ぐげえっ♪ほげっ♪
んおおええ～～♪
や、やべっ♪
ブリッジザーメン逆流すりゅ♪
ふげっ♪ぬげええ～～～♪
ぶへっ♪ぐげへえっ♪
は、はにやっ♪
はにやからザーメンあふれて息ができぬ……♪
ぬおおおおっ♪
やべえっ♪
ブリッジアクメくるのじゃあ～～♪
ぬげえええ～～～♪

「感度百倍♪ミコトの幻術キメセックス♪」

ふー……ふー……ふー……ふー♪
どうじゃ？おぬし。
チドリの角掴みイラマチオなどよりも、わらわの乳掴みイラマチオの方が、よほどおぬし好みじ
やったじゃろ？
わらわをおぬしの一番にしてくれたらう、もっと刺激的なドMセックスをさせてやるのじゃ♪
なんじゃと思う？

それはじゃな……♪
幻術キメセックスじゃ♪
実はわらわは幻術が使えるのう♪
体の感覚を乱すことができるのじゃ♪
本来なら、それで視覚や聴覚を乱して幻を見せるのじゃが……♪
応用すると、感度を数倍以上にすることもできる♪
この幻術を用いてわらわの感度を数倍にすれば、なんともみじめで情けないイキ様を楽しめるの
じゃ♪

ミコト、貴様……！
幻術まで使うのは卑怯だぞ！

くふふふ♪
粗暴な鬼では、幻術などという高等な妖術は扱えぬものなあ♪
チドリ。おぬしはそこで、わらわとこやつの幻術キメセックスでも眺めているのじゃ♪
さあ、おぬし♪
さっそく幻術を……。
う、うむ？
感度を数倍にする程度では、物足りぬと言うのか？
で、では、どれくらい上げればよいのじゃ？
……ひゃ、百倍!?
おぬし、正気か!?
普通の人間なら、感度を百倍まで上げた状態でアクメをキメたら、快感のあまり死んでしまうのじゃぞ？
もっとも、わらわは不老不死ゆえ、死ぬことなど絶対にありえぬのじゃが……。
それでも、イキ死ぬほどの快感で悶えるのは事実なのじゃ。
そ、それでも、感度を百倍にせよと申すのか？
……おっ……おっ……おっ……♪
なんという鬼畜なのじゃ♪
迷うことなく顔きおった♪
ふー♪ふー♪ふー♪ふー♪
い、いかぬ♪
おぬしの鬼畜っぷりを目の当たりにしただけで、マンコが感じてしもうておる♪
おお～♪やべっ♪
軽くイクのじゃ……♪
ぬほおっ……♪

ふう～♪ふう～♪
よ、よかろう♪
感度百倍の幻術キメセックスで、おぬしにみじめなドM媚びをかましてやるのじゃ♪
で、では、いくぞ……♪
妖狐ミコトの名において命ずる……！
幻術よ！我が身の感度を乱してみせよ！

……ほっ？
ほおっ……？
ほおお～……♪
おゝ おお～～♪
や、やべえっ♪
幻術キメるの、想像以上にやべえのじゃ♪
うおゝ おお～～♪
イクイクイクイクイクイクっ♪
なにもしてないのに勝手にマンコイってしまう♪
ぬおゝ おお～～♪
マン汁噴き出すのじゃ～～♪
ほっ、ほおお～♪ぬほおお～♪
こ、こんな状態でチンポを入れられたら……し、死ぬっ♪
不老不死マンコもさすがにアクメ死ぬっ♪
ま、待つつのじゃっ♪
今チンポを入れられたら本当にマズいっ♪
感度百倍マンコにチンポをハメるのは、やめてたもれえ～♪

ほおっ……おっ……おっ……おっ……♪
ぬぎっ……♪
ふぎいい～～♪
おゝ おおおおっ♪
こ、これやべっ……♪

やべえのじゃ……♪
チンポハメられただけでイクのがとまらぬ……♪

ぬおおお～～♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ほおっ♪ぬおっ♪おっおっおっおっ♪
おっ おおお～～♪
な、なんじゃこれ♪
頭の中、パチパチ鳴って……♪
ぬげええ～～♪
ぬおっ♪おっおっおっおっおっおっ♪
ほおっ♪おっおっおっおっおっおっほおっ♪
ふぎっ♪ぬぎっ♪
ほっほっほっほっほっほっほおっ♪
ほへええ～～♪
幻術キメセックス♪
やっべえのじゃあ～～♪
こ、これやべっ♪やっべえ♪
頭バカになるのじゃっ♪
ほおおお～♪
わ、わらわの便所マンコが、バカマンコ便所になってしまうう～♪

ぬげっ♪
ふげええ～～♪
感度百倍マンコをパコるだけでなく、デカ乳まで握りしめて……♪
ぐっげええ～～♪
やべえっ♪
やべえやべえやべえのじゃあ♪
おっ、おっ おおおお～♪
ぬほおっ おお～～♪
バカマンコ便所、気持ちよすぎて死ぬっ♪
感度百倍セックスで不老不死マンコイキ死ぬう～♪
ぬげええ～～♪
のほおっ♪
ほっほっほっほっほっほっほっほっ♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ぬおおお～♪

あ、ああ……♪
あのミコトが……あんなに悶えるなんて……♪
ふー♪ふー♪ふー♪ふー♪
わ、私も感度百倍セックスでイキまくりたい……♪
ううっ……く、くそお～♪
ミコトだけずるいぞお～♪

おっ ♪
おっ おお～～～♪
ぬおっ おおお～～♪
ほごおおお～～～♪
のほっ♪おっ おおお♪
おっ ～～♪やべっ♪
のほおお～♪
やべやべやべっ♪
おっ ♪おっ お～♪

お` おお`~~♪
幻術キメセックスすっげえのじゃ~♪
お` おお`~~~♪
ほお` おお`~♪
ふうう`~~♪ふうう`~~♪ふうう`~~♪
ぬぎひっ♪
ひげええ`~♪
デカ乳揉みつぶされてるだけでマンコイクう~♪
ほっほっほっほっほっほっほっほっほっ♪
おっおっおっおっおっおっおっおっおっ♪
お` っお` っお` っお` っお` っお` っお` っお` っお` っ♪
お` お`~♪
デカマラチンポやっべえっ♪
アクメとまらぬっ♪
不老不死マンコイキ死ぬっ♪
ぬげへええ`~~♪

ほおおおっ!?
おっおっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ぬほおっ♪
ほっほっほっほっほっほっほっほっほっ♪
お` ~~~♪
やべえのじゃっ♪
ガチパコピストンやっべえ`~♪
お` っお` っお` っお` っお` っお` っお` っ♪
便所マンコ使い潰されるっ♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ほっほっほっほっほっほっほっほっ♪
ほお` おお`~♪
すげっ♪
特大アクメくるのじゃっ♪
常人なら確実に死ぬアクメっ♪
のほおお`~~♪
やめてたもれえ`~♪
いくら不老不死でも、特大アクメキメたらマンコぶっ壊れるのじゃ~♪
お` おおお`~~~♪
イグっ♪
イグイグイグっ♪
お` っお` っお` っお` っお` っお` っお` っ♪

ぐげええ`~~~♪
おっ、おおお`~♪
やっべっ♪
本気でイキ死んでしまう……♪
ぬっげええ♪
へげっ♪ふげええ`~♪

んお` おおお`~~~♪
お` ~~~♪
お` おおお`~♪
あ` ~~~♪
マンコイってる♪
マンコイってる♪
バカマンコイってるのじゃ~♪
お` おお`~♪

イクのとまんねえのじゃ♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ほおお～♪ほおお～♪
のほおお～♪
お、おぬし～♪
助けてたもれえ～♪
こ、これ、ずっとイってるのじゃ♪
マンコイキ続けておる♪
わらわの便所マンコっ♪
ぶっ壊れたのじゃ～♪
ふげえ～♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ぬお おお～♪

「チドリの妖術でデカチン化超高速ピストンセックス♪」

ふげええ～～♪
ぬげっ♪ふげえっ♪
おっ、おお～♪
おおお～～ん♪

み、ミコトの奴……まだイキ続けている。
感度百倍セックスでマンコをぶっ潰されるのが、よほど気持ちよかったのか……。
く、うううっ♪
ふー♪ふー♪ふー♪ふー♪
こ、このままではミコトが君の一番になってしまう……。！
き、君っ♪
まだミコトを一番の彼女に選ぶのは早いぞっ！
私だって、妖術が使えるのだっ！
ミコトの幻術などよりも、よっぽどすごい術だぞ！
実はだな、鬼は身体強化の妖術が得意なんだ。
これを人間に使うと、どうなると思う？
体が頑強になり、心肺機能は強化され、三日三晩走り続けても疲れなくなるんだ。
し、しかも……チンコにもっと血が集まるようになって、膨張率も跳ね上がる♪
つまり、今よりもさらにチンコが勃起して……で、デカチンになれるのだぞ♪

私の妖術でデカチンになり、疲れ知らずの体でチンコをハメまくって、ゴミ箱マンコをぶっ壊してみたいだろう？
なに、大丈夫だ♪
私は不老不死だし、鬼の体は頑丈で再生力も高い。
デカチンでマンコをガバガバにしても、すぐに元通りだ♪
さあ、今その妖術をかけてやる♪

鬼姫チドリの名において命ずる。
この者に、鬼の力を宿させよっ♪
おっ……。？
おっ……。おおっ……。おおお～……。♪
で、でっかああ……。♪
こ、こんなにもチンコがデカくなってしまうのか……。!?
よ、予想以上だ……。♪
こんなに遅しくて、金棒のようなチンコ……。♪
まるで、本物の鬼のチンコのような♪
ふー♪ふー♪ふー♪
こんな鬼チンコを入れられたら、私の小さいマンコなんて簡単に壊れてしまう♪

鬼姫の高級中古ゴミ箱マンコが、本当のゴミにされてしまうぞ……♪
はあっ……はあっ……はあっ……はあっ♪
い、いいぞ、君♪
鬼のようなデカチンコで、私の高級中古ゴミ箱マンコを、やりまくってくれ♪
ゴミ箱マンコがガバガバになって、ただのゴミマンコになったとしても、かまわないっ♪
今の君の全力セックスで、マゾ鬼姫チドリを成敗してくれ♪

おっ、おおおっ……♪
で、デカっ……♪
私のへそをはるかに超すほど長い……♪
太さも私の腕ほどもあって……♪
ああ……こんなデカチンをハメられたら、絶対にマンコ壊れる……♪
ゴミ箱マンコがガバマンゴミにされる……♪
ぐっ、おっ、おおおっ……♪
マンコ、こじ開けられるうう～♪
ぐぎっ、ぎっ、がっ、あああ……♪
ぬぎひいいい～～～♪

んおおお～♪
おっ♪お` おおお～♪
ち、チンコ、でっかああ……♪
こ、これもう、ガバガバ♪
チンコハメられた時点で、鬼姫のマンコがガバガバだあ♪
んおおおっ♪
おっ♪おおお～～♪
ほおっ♪ぬほおお～♪
高級ゴミ箱マンコが、ガバガバゴミ箱マンコにされるう～♪

はあ～……はあ～……♪
げ、幻術が解けて感度が戻ったか……。し、死ぬかと思ったのじゃ……。

ぬぎっ♪ふぎっ♪
ぐげええ～～♪
ぬおおお～～♪
おっ♪お` おお～♪
ほごおお～～♪

な、なんじゃ!?
お、おお……なんというデカチンなのじゃっ!
チドリの奴……こやつをデカチンにして、ゴミ箱マンコをパコらせておるのかっ!
か、考えたではないか……!

ぬおおお～～♪
ガバマンゴミ箱、ぶっ潰されるう～♪
わ、私は鬼の姫なのにつ♪
高級マンコのはずなのにつ♪
マンコっ♪ガバマンにされてるう～♪
んおおおっ♪

おっ、おゝ ごおおお〜〜♪
おおおっ♪ぬおおお〜♪
ゴミ箱マンコがこんなにガバガバになったら、もうただのゴミだっ♪
ゴミ箱ですらない、ただのゴミっ♪
ガバマンゴミマンコお〜♪
ほごおっ♪おっごおお〜♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
おゝ おおお〜♪
い、いいぞっ♪
君が望むなら、ゴミマンコでもいいっ♪
ゴミ箱以下の、ゴミマンコお〜♪
鬼姫チドリの高級マンコは、チンポでガバガバにされるためだけに存在している、ゴミマンコなんだ♪
んおおおっ♪おっおっおっおっ♪
ほおおお〜♪
き、君っ♪
首もっ♪首も絞めてくれっ♪
首を絞めたら、高級ガバマンゴミ箱の締めつけもよくなるぞっ♪
ほらっ♪
鬼姫の細い首を握りつぶすんだっ♪

ぐぎっ♪ひっ……♪
ぐっ、えええ〜〜……♪
げえっ……♪
おっ……♪おっ……♪
ほおっ……♪おごお……♪
ぐげえええ〜〜……♪
んおおおっ……おっ……おおっ……ほおっ……♪
く、首絞めファック……キマるっ……♪
おゝ おおお〜……♪
ガバガバゴミ箱マンコにチンポファックキマるう……♪
ほおゝ おお〜……や、やばっ……♪
やっべえ……♪
ゴリ太チンポでマンコボコられるの、最高だ……♪
ぐげええ〜……♪
ガバマンゴミマンコ……デカチンで潰れるうう〜♪
ぬっげえ……ほごっ……おおおお……♪

くうう〜〜！
で、デカチンでマンコをガバガバにされながら、首絞めまでさせるとは……！
ああっ、あんなに気持ちよさそうなアへ顔まで晒して……！
わ、わらわも♪
首絞めされたいっ♪
幻術キメながら首絞めセックス♪
首絞めチンポでパコパコしたいのじゃっ♪
おゝ おお〜♪
マンコ興奮するっ♪
ほおっ♪ほっ♪ほおおお〜♪

おゝ っおゝ っおゝ っおゝ っおゝ っおゝ っおゝ っおゝ っおゝ おっ♪
き、キク……♪
ガバマンに首絞めファック、キクう〜♪
ぬっげえ〜……♪
ごおっ……おっおっおっおっ……♪

ふう～……ふう～……ふう～……♪
ち、チンポ汁……出すのか……？
私の妖術で……射精量も増えている……♪
ガバガバゴミ箱マンコに、容赦なくザーメンをそそいでくれ……♪
首を絞められながら……最低ゴミ箱アクメキメる準備、できてるからぁ……♪
んおゝ おおっ……おゝ っ……おゝ おおっ……♪
ガバガバゴミ箱マンコ……イクぞ……♪
おゝ おっ……イクイク……イクっ……♪

ごっ、げええ～～♪
おおおっ♪おごっ♪ぐええっ♪
ざ、ザーメンやばっ……♪
おっ、おおっ……お腹膨れるっ……♪
おゝ おおお～～♪
ぐげえっ……♪
首絞めもキマる……♪
これやべっ♪
あっ、やべっ♪やべやべやべっ♪
最低アクメくるっ♪
ゴミアクメキメるっ♪
ぬっごおおお～～～♪
おゝ っ♪おゝ おおっ♪
ほおゝ おおっ……おゝ おお～♪

「まだまだ仲が悪いミコトとチドリに仲裁の乳踏みとマンコ踏み♪」

はぁ～……はぁ～……はぁ～……♪
き、君……♪
デカチンでゴミ箱マンコぼこりまくりの首絞めセックスは、最高だっただろう……？
これで私の方が、君の一番の彼女にふさわしいとわかってくれたはずだ……♪

ぬ、抜かせ、チドリっ！
わらわとの幻術キメセックスの方が最高じゃったに決まっておるっ！
おぬしよ、感度百倍で連続アクメをキメられるドMはわらわだけじゃぞ！
おぬしの一番の彼女は、わらわにこそふさわしいっ！
こんなガバマン鬼姫など、ゴミのようにポイ捨てするのじゃ♪

ぐっ……き、貴様……！
幻術をキメて、バカみたいにアクメしてたバカマンコ狐のくせに……！
もう限界だ……！
こうなったら、貴様とは武力で決着をつけてやる！

ほう、よい覚悟じゃな！
かかってくるがよい！
この小鬼め！

はえっ？
お、おぬし……？
そのように足を上げて、いったいなにをするつもりじゃ……？

ふぎゅうう～～!?

えっ?
き、君……?
ふげええ～～♪

おっ、おおっ、おぬし……♪
ち、乳を……おっぱいを踏むでないっ♪
そんなに力強く踏まれたら、いつ、いつてしまうのじゃあ～♪
ぬへえええ～♪

や、やめるんだ、君っ♪
鬼姫の高級マンコを脚で踏むなんて……♪
おっ♪おおお～♪
マンコ、ぐりぐり踏むなあ～♪
イックうう～♪

ま、まさか怒っておるのか?
おっ、ほおお～♪
や、やめよっ♪
デカ乳をぐにぐに踏まれると、マゾマンコがイってしまうのじゃ♪
さっきの幻術キメセックスで、わらわのマンコバカになっておるから……♪
ぬぎいい～♪

ぐおっ♪
おっ、おおおっ♪
ま、マンコを踏みつけるなんて、ひどすぎる……♪
私は鬼の姫なんだぞ……♪
こんな、マンコを足蹴にされるなんて屈辱を受けたら……ほお` おおっ♪
マゾマンコイックうう～♪
んお` おおお～♪

ち、チドリと仲良くせよと申すのか?
し、しかしじゃな。
この小鬼とは、昔から因縁があるのじゃ!

そ、そうだ!
こんな狐と仲良くしろなどと、いくら大好きな君に言われたとしても、到底受け入れられないっ!

ふぎよおっ!?

ふげええっ!?

ぬごおおっ♪
ち、乳が潰れてしまうう～♪

ほごおおっ♪
ま、マンコ蹴られてるう～♪

い、いかぬっ♪
本気で怒ってしまっておるのじゃ♪
お、おぬし……♪
すまぬっ♪
すまぬのじゃっ♪
もう喧嘩などしないっ♪
チドリと仲良くするから……ふぎいい～♪

わ、私もっ♪
私もだっ♪
君のドM彼女同士、仲良くすると誓う♪
だからもうマンコを踏まないで……おっ♪
おっ おお～～♪

ふー♪ふー♪ふー♪ふー♪
で、デカ乳踏みつけられるの、やべえのじゃ♪
バカマンコっ♪
イキまくってしまう……♪
ぬほおお～♪

わ、私の高貴なマンコも踏みつけられて……い、イきまくりだっ♪
ぬげええ～♪

お、おぬし♪
いかがすれば許してくれるのじゃ？
……な、なんじゃと!?
チドリと仲直りのキスをしろとな……!?

くっ、うううっ……♪
な、なんてSなんだ、君は……♪

ぬうう～……！
ほ、本当に……心の底から、嫌なのじゃが……！
おぬしが望むのなら、チドリとキスくらいしてやるのじゃっ！
ほれ、チドリ！
マンコ踏まれてイってないで、わらわに顔を近づけぬか！

うるさいっ！
貴様こそ、デカ乳を踏みつけられてバカマンコイキまくってるだろうがっ！
くそっ……！
ミコトとキスするなんて、最悪だ……！

んっ……ちゅ、ちゅうっ……ちゅる♪
ちゅばちゅば……ちゅううっ♪
れろれろれろ……ちゅるうっ♪

チドリとキスするなど……なんたる屈辱なのじゃ……！
んちゅ、ちゅうう……♪
や、やめよ……♪
舌をねちっこく絡めてくるでない♪

か、彼がしろと言っているから、しかたないだろっ！
私だって、貴様とこんなキスなどしたくはない……！
れろっ♪ちゅぶ……♪
ちゅずうっ……♪

んじゅるる……れりゅ、ちゅる♪
ちゅぶぶっ……ちゅばちゅば……ちゅううっ♪
んはああ……♪
ちゅぶちゅぶ……ちゅぞるる♪
れるれるれるれる……♪

ぬげえっ♪

ふげえっ♪

おおお……やべえのじゃ……♪
チドリとキスしながら……乳踏みマゾアクメをキメさせられてしまいう……♪

くそお……♪
ミコトとキスしながら仲良くアクメなんてしたくないのに……♪
鬼畜マンコ踏みで、強制絶頂キメさせられるう……♪

ぢゅずるる♪ぢゅぶ♪
れろれろれろれろ♪
ちゅううっ♪ぢゅずうっ♪
ちゅっ、ちゅう～♪
ちゅばちゅばちゅばちゅば……ちゅううっ♪

ほお` おお～～♪
バカマンコ便所イクのじゃあ～♪

んお` おお～～♪
ガバガバゴミ箱マンコ、イックう～♪

ふげええ～～～♪

「不老不死ののじゃロリ狐と高貴な鬼姫が仲良く情けないオホ声でイキまくり♪マンコとケツマンコでやりまくりセックス♪」

おぬし……♪
くだらぬことで争って、すまなかったのじゃ♪

君にとって、私とミコトはどちらも一番のドM彼女だということが伝わった♪
これからは、喧嘩などせず仲良くすると誓うよ。
……できるだけな。

うむ。
そもそも考えてみれば、チドリと争うなど時間の無駄じゃからな。

……ふんっ。

それよりもおぬしっ♪
こうして仲直りしたのじゃから、ご褒美が欲しいのじゃ♪

そうだな♪
以前の、ふたり同時にした首絞めセックスのような激しい交尾を、褒美として賜りたい♪

さあ、わらわたちをどうしたいのじゃ？

君のしたいことなら、なんでもしていいぞ♪

……おほっ♪
ケツを向けろとは、なんと男らしい言葉じゃ♪

私たちを後ろから犯しまくるつもりだな…♪

ふー……♪ふー……♪
ふー……♪ふー……♪

どうぞ、ご覧あれ♪
世にも珍しい、デカ乳狐と鬼姫のプリケツじゃぞ～♪
さあさ♪
はようチンポをハメまくってたもれ♪
……んおっ！
お、おぬし？
そちらの穴は違うのじゃ。
そこはお尻……ふえっ!?
ま、まさか、わらわたちのお尻の穴を犯すつもりなのか!?
わらわたちはもとは妖怪とはいえ、今や神に等しい存在じゃぞ……？
そ、それなのに……け、ケツ穴にチンポを突っ込むと申すのか!?
よ、よせ……♪
よすのじゃ……♪

ふぎいっ♪
ほっ♪おおおっ♪
わ、わらわのケツ穴っ♪
ケツ穴に、チンポがずるずる入っておる……♪
おっ、おっ おお～♪
ぬほお おお～♪

ぬおっ♪
おっ おっ♪
おっ うっ♪
ほお おっ♪
け、ケツ穴っ……♪
ケツマンコ、やべえのじゃっ♪
は、初めてのケツ穴に、ガチパコカマしておるっ♪
な、なんと鬼畜なのじゃあ～♪
ぬげええ～～～♪

あっ……あぁっ……♪
け、ケツマンコ相手に、本気のピストンをしている……♪
あんな大きいチンポをねじ込まれただけで壊れてしまいそうなのに、ガチパコをカマされたら、
どうになってしまうのだ……♪

ふげええっ♪

く、くるっ♪
私のケツマンコにも、チンポをハメられてしまう♪

あっ……あっ……あっ……♪
ぐっ、げっ、ええ……♪
ごっ……おゝ おおお〜〜♪

ぐえええ〜〜♪
おゝ おおっ♪
おゝ っ♪ほおお〜♪
んおゝ っ♪おゝ っ♪おゝ おおっ♪
鬼姫の高貴なケツマンコまで、ザーメンゴミ箱扱いだ……♪
んっぐうっ♪
ふぐっ、ううっ♪
ケツマンコ広がるう……♪
んごおお〜♪

チドリめ……♪
あんなに背をしならせて、ケツマンコで感じておる♪
は、はへっ？
またわらわのケツマンコに入れるのか？
おっ……おっ……ぬおゝ っ♪

おおおっ……♪
おっ♪おおおお〜っ♪
ケツマンコ感じるのじゃあ〜♪
ぬおゝ おおっ♪
け、ケツマンコを便所扱いされるの……たまらぬっ♪
ほおゝ っ♪
おゝ おおお〜〜♪

くうっ……♪
また私にきた……♪
ぬぎっ♪
ぐおお〜〜♪

おゝ おおおっ♪
ほおゝ おっ♪
おゝ おお〜〜♪
ケツマンコセックス♪
最高だっ♪
私の高級ケツマンコっ♪
好き放題やりまくってくれ♪
んおゝ っ♪ほおゝ おお〜♪

んおおお〜〜♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ほおゝ おお〜〜♪

ぬおゝ おおお〜♪
おゝ おおっ♪おゝ っ♪おゝ おお〜ん♪
やべえっ……おゝ っおゝ お〜♪

ふえっ!?
今度はマンコにハメるつもりかえ!?
おゝ っ……おゝ おおお〜♪

おおおっ♪
おっ、おおおっ♪
おっおっおっおっおっおっ♪
ま、マンコをパコられるのもやべえのじゃっ♪
ぬおゝ おおお〜♪

ぬへえええ〜!?
こ、今度はケツマンコっ!?
ケツマンコパコられておるっ♪
ふげっ♪んげえっ♪
のっほおおっ♪
おっおっおっおっお〜♪
またマンコっ♪
ほへっ♪
け、ケツマンコ おお♪
や、やべえのじゃっ♪
マンコとケツマンコに次々チンポをハメられて……もう訳が分からぬっ♪
おっおっおっおっおっおっおっおっおっおっ♪
ま、マンコっ♪
ケツマンコっ♪
おおお〜♪
またマンコっ♪
ほおお〜♪
ケツマンコ おお〜♪

んおゝ おおお〜♪
私にもきたあ♪
おゝ おおっ♪
ま、マンコっ♪
ゴミ箱マンコパコられてるっ♪
おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
おゝ おお〜♪
ケツマンコっ♪
ゴミ箱ケツマンコにチンポきたっ♪
んごおっ♪おっ、おゝ おおお〜♪
ケツ穴痺れるう〜♪
ぬうおゝ おお〜♪
おゝ っ♪おゝ お〜♪
ま、マンコっ♪
おゝ おお〜♪
ケツマンコっ♪

ま、またマンコおっ♪
ぬおっ♪
おっおっおっおっおっおっおっおっおっ♪
き、君っ♪
首もっ♪
首も絞めてくれっ♪
首を絞めながら、ケツマンコとマンコを交互にファックっ♪
ケツ穴とマンコでイキまくる、最低アクメをキメさせてくれ～♪

ぬげええ～～～♪
ぐぎっ♪ぎひっ……♪
ごえっ……ええ～～♪
おおおお～～……♪
マンコやべっ……♪
おっお～♪
ケツマンコもやべえ……♪
く、首絞めファックで……♪
ケツマンコとマンコ、同時にキマるう～……♪
ぐぎひい～♪

お、おおっ、おぬしっ♪おぬしっ♪
わらわにもっ♪
わらわにも首絞めファックをキメてたもれ♪
首を絞められながら、ケツマンコとマンコでアクメキメたいのじゃっ♪

ぬっほおおおお～～～♪
おっおおおっ♪
おっご……♪
ほごおおお～～♪
キ、キマるう～……♪
首を絞められながら、ケツマンコとマンコをパコられるのお……♪
幻術キメるくらいキマるのじゃあ～……♪
ぬぎひい～♪

おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
んおっ♪
おっ♪おっお～♪
ぬおっお～♪

おっおっおっおっおっおっおっおっ♪
おっお～♪
ほおっ♪
のほおっお～♪

ぬげえええ～～♪

ぐぎひいい～～♪

い、イクっ……♪
あ、アクメ……ギまるう～……♪
ふぎっ♪ぬぎいっ♪

ぐげえええ～～♪
おっ♪
おゝ おおお～……♪
ケツマンコあちゅい……♪
ケツマンコがザーメンゴミ箱にされてる～♪

ふげええ～♪
わらわのケツマンコにも、ザーメンきたのじゃあ～♪
ぬおゝ おおお～……♪
おゝっ♪おゝ おお～♪
ケツマンコイックうう～♪

ぬっへええ♪
ゴミ箱マンコにもザーメンきたあ♪
ほおゝ おおお～♪
すっごお……♪
この量……やっべえ……♪
ケツマンコもマンコもザーメンで溺れ死ぬう～♪

おっほおおお～～……♪
ま、マンコにも中だし……やっべえのじゃ……♪
おゝ おおお～……♪
き、キマるっ♪
特大アクメキメまくるう～♪
んおゝ おおお～～♪

はっ、はへっ……はへえっ……はひいっ……♪

こんなにもみじめにイキまくれるなんて……♪
君の本気セックス……最高だ♪

おっほ♪
マンコとケツマンコから、精液があふれだしておる……♪
まったく、わらわとチドリのこんなみっともない姿を見られるのは、おぬしだけじゃぞ♪
わらわたちは、これからもずっとおぬしのドM彼女じゃ♪

不本意だが、君のためにミコトとも仲良くしてやろう♪
これは、それを誓ってのキスだ♪

んちゅっ……♪
ちゅうつ……ちゅぱちゅぱ……ちゅるる♪
ちゅうう～♪